

令和4年度
事業報告書

自 令和4年4月1日
至 令和5年3月31日

一般財団法人 草間彌生記念芸術財団

東京都新宿区弁天町 109

I. 事業報告

○事業の主旨

草間彌生美術館は前衛芸術家・草間彌生が設立し運営している。草間作品および関係資料の展示を通じて草間芸術の普及振興を図り、芸術全般の発展に寄与することを目的とし諸事業を展開している。

年に2回程度、収蔵作品（収蔵予定作品を含む）による展覧会を開催しているが、今年度も引き続き新型コロナウイルス感染症により通常行っている対面型の講演会・ギャラリートーク・こどもワークショップなどのプログラムはオンライン上で実施した。このような状況下であっても、草間が作品を通じて繰り返し訴えてきた、世界平和と人間愛というメッセージを広く世界へ伝え、多くの方々に現代美術に慣れ親しんでいただく美術館として持続的な運営をめざし活動している。

今年度も新型コロナウイルス感染症は全世界的に収束せず、東京都の要請や日本博物館協会のガイドラインを参考にしながら、具体的な対処方針と、適宜判断できる体制をとって運営した。館内の消毒活動・換気・フロアマーカの設置・受付カウンターのアクリル板設置、スタッフの健康・安全管理、来館者の検温・連絡先確認・消毒活動の実施、予防活動の協力依頼と開館状況などの広報周知、収容定員の人数調整など、予防対策を徹底した。

○施設の概要

平成29年（2017年）10月に開館した当館は、地上5階（展示ギャラリー、ブラウジングスペース、ショップ）、地下2階（収蔵庫）。建築面積129㎡、延床面積727㎡で、階段またはエレベーターで1階から順番に上の階へあがり展示ギャラリースペースへ進み、下りはすべてエレベーターを使用としている。

美術館から徒歩1分の至近距離に事務局を設け、美術館とは密接な連携がとれる環境となっている。

1. 展覧会

今年度の常設企画展は、第9回展を2022年3月～8月、第10回展を2022年10月～2023年2月に開催した。予防対策として昨年につき一回の収容定員を感染状況を観つつ70名から40～60名に制限、その結果、第9・10回展における開館日数は計188日、来館者数44,367名、1日平均約235名となった。

美術館開館日は通常、木・金・土・日曜および国民の祝日で、入場は1日6回転（1回70名）、開館時間は11時から17時半までとしているが、今年度もコロナ禍の下、さまざまな対策を継続した。

美術館敷地内に入場待機列をつくるスペースなどの余剰が少ないため、混雑緩和と近隣地域への配慮から事前予約制をとり、チケットは美術館の公式ウェブサイトのみで販売という開館以来とってきた独自の方法は、コロナ感染予防対策の一環としても認知されてきた。コロナ禍により5割以上を占めていた海外からの来館者が途絶えていたが、10月以降は徐々に戻り始め、状況を観ながら収容定員も40名→50、60名と枠を広げ運営した。

展覧会は、当館学芸課が企画し、作品選定、借用依頼、運搬、会場構成、展示、作品リスト・図録の作成などすべてを執り行った。出品作品は絵画、ドローイング、立体作品、インスタレーション、資料など多岐に渡り紹介し、鑑賞を楽しみながら制作の背景や美術史上の意義の理解ができるような展示を心掛けた。これまで通りバイリンガル表記の作品リスト、図録とし、ウェブサイトもバイリンガル対応としている。美術館の広報手段のひとつである公式Instagramアカウントでは展覧会の様子や出品作品、教育普及イベントの情報などを随時バイリンガルにて発信した。コロナ禍によりオンライン上でのコンテンツ発信も工夫しながら改良を行い、Instagramのフォロワーも国内・外で着実に増えた。

また、外部業者へ委託し、館内監視、来館者の受付対応、チケット販売、館内清掃などを行い、美術館の鑑賞環境の向上に協力を得た。

教育普及活動は、当館スタッフによるオンラインギャラリートークでは展覧会の概要、作品解説や制作の背景などをバイリンガル（英語字幕）で紹介した。子ども向けワークショップは、事前応募制にてオンラインワークショップを5回行い、小学生と保護者が一緒に参加し、当館スタッフと作品を鑑賞し、それぞれが制作を楽しみながら体験する機会をつくった。教育普及プログラムの運営サポートには、ボランティアスタッフの協力を得ており、実際の体験を重ねながら新たな企画を考えるミーティングなども設けた。

展覧会ごとに図録を制作、美術館のショップで販売している。発行は一般財団法人草間彌生記念芸術財団で日英バイリンガル・A4変型ハードカバーの体裁。

○第9回展覧会企画

「心の中の詩」概要

タイトル 「心の中の詩」

会 期 2022年3月3日（木）～8月28日（日）

プレスレビュー 2022年3月1日（火）14:00～16:00

開催日数 108日間

入場時間 ①11：00～12：30

②12：00～13：30

③13：00～14：30

④14：00～15：30

⑤15：00～16：30

⑥16：00～17：30

11：00 から各 90 分枠の 6 回転制、2 か月前の 1 日から美術館ウェブサイトのみにチケットを販売。

事前予約・定員 70 名→40・50 名に制限・入替制。

当日の入館時間の 30 分前まで、チケット購入が可能。

観覧料 一般 1,100 円 小中学生 600 円 (税込)

※未就学児は無料。団体割引の設定はなし。

入場者数 20,864 名

1 日平均 193 名

図録 A4 変型 48 ページ・ハードカバー・日英バイリンガル

チラシ A4

出品点数 45 点

企画趣旨 草間彌生は、幼時の幻覚体験や心に湧き上がるヴィジョンなど、きわめて個人的なものを創作の源泉としており、芸術家としてのデビューから間もない 1950 年代初頭には、美術評論家の瀧口修造や画家の阿部展也といった専門家から高い評価を得ている。それは、なにものにも捉われない草間の作品が、当時からすでに突出した独自性を示していたと同時に、「もっぱら自分の内面の問題」であると語る彼女の創作の中に、理性的な考えから解き放たれた無制限な想像力や内的なイメージに目を向けた、シュルレアリスムと相通じる表現を見出すことができる。本展では、内からあふれ出すイメージの数々や心の葛藤をありのままに映し出した、シュルレアリスムを彷彿とさせる草間の多様な作品を紹介。

出品リスト

No.	作品名	作家名	制作年	材質・技法	寸法 (縦×横)	所蔵 (記載の無いものは草間彌生美術館所蔵予定)

1	真夜中に咲く花	草間彌生	2010	F.R.P.、ウレタン塗料、 鉄	300×175×210 cm	
2	残骸	草間彌生	1950	油彩・キャンバス	61×72.7 cm	
3	残骸	草間彌生	1950	油彩、水彩・紙	44.5×52 cm	
4	地の底のもえる火	草間彌生	1953	グワッシュ、インク・紙	29×22 cm	
5	FLYING PEOPLE	草間彌生	1953	インク、パステル・紙	27.2×20.2 cm	
6	A Flower #6	草間彌生	1953	インク、水彩、パステル・ 紙	27.5×20 cm	個人蔵（草 間 彌 生 美 術 館 寄 託）
7	Flowers	草間彌生	1953	インク、水彩、パステ ル・紙	29.5×22.5 cm	個人蔵 （草間彌 生美術館 寄託）
8	無題	草間彌生	1954	グワッシュ、パステル・ 紙	50.6×46.3 cm	
9	えら	草間彌生	1955	グワッシュ、墨・紙	61×72.5 cm	個人蔵
10	残夢	草間彌生	1949	岩彩・紙	136.5×151.7 cm	
11	赤い地平線	草間彌生	1980	詰め物入り軍手・彩色	460×335×11 cm	
12	無題（靴）	草間彌生	c.1968	靴、詰め物入り縫製布、 塗料	27×8×21.5 cm	
13	無題（フライ返し）	草間彌生	c.1968	フライ返し、詰め物入り 縫製布、塗料	4.5×8×36.5 cm	
14	無題（靴）	草間彌生	c.1968	靴、詰め物入り縫製布、 塗料	17×9×23 cm	
15	無題（バニティケー ス）	草間彌生	c.1968	バニティケース、詰め物 入り縫製布、塗料	20.5×30×20.5 cm	
16	夢の中に現れた水色の 花	草間彌生	1975	コラージュ、パステル、 インク、布・紙	54.5×38.6 cm	
17	山を行く	草間彌生	1993	コラージュ、パステル、 インク・紙	51.3×36.6 cm	
18	夜のフクロウ	草間彌生	1994	コラージュ、アクリル、 パステル、インク・紙	51.2×36.7 cm	
19	孤独の中を美しく生き 抜いてきた私の姿をみ て	草間彌生	2020	アクリル・キャンバス	100×100 cm	

20	宇宙の闇を飛び越えて 我々に語りかけた宇宙 の神秘に対する畏敬の 念	草間彌生	2019	アクリル・キャンバス	100×100 cm	
21	天空の彼方	草間彌生	2018	アクリル・キャンバス	100×100 cm	
22	愛の夢をみだしてい た私	草間彌生	2020	アクリル・キャンバス	100×100 cm	
23	紫の夜よ眠れ すべて の人々に愛情を込めて 永遠に尽きる事のない 生命の紫の神秘を込め て	草間彌生	2020	アクリル・キャンバス	100×100 cm	
24	天国に咲いた花に語り かけた私の驚き、喜び	草間彌生	2020	アクリル・キャンバス	100×100 cm	
25	人類は祭りの中に熱い 心を生み出して 平和 の祈りを捧げたい さ あ、もっと炎をたこう ね	草間彌生	2020	アクリル・キャンバス	100×100 cm	
26	心の中の幻に漂う	草間彌生	2020	アクリル・キャンバス	100×100 cm	
27	100種類の同じ造形 の姿を醸し出したその 全体的な美しさ	草間彌生	2019	アクリル・キャンバス	100×100 cm	
28	永遠の人類愛の道しる べをわたしが見出した 時	草間彌生	2019	アクリル・キャンバス	100×100 cm	
29	我々の見たこともない 幻想の幻とはこの素晴 らしさである	草間彌生	2019	アクリル・キャンバス	100×100 cm	
30	わが永遠の魂を歌う	草間彌生	2020	アクリル・キャンバス	100×100 cm	
31	呼んでいる きっと 空 のあおさ 透けて 幻 の影いだき わきあが る雲の色 芙蓉色 食 べてみて 散る なみ	草間彌生	2019	アクリル・キャンバス	100×100 cm	

	だの音					
32	湖の醸し出す多大な青 さのすばらしさ	草間彌生	2019	アクリル・キャンバス	100×100 cm	
33	自分の遺骨取り出して 夜中眺めわが孤独みて いた	草間彌生	2020	アクリル・キャンバス	100×100 cm	
34	すばらしい地球のかが やいた姿に打たれた 私の人生の道のり	草間彌生	2020	アクリル・キャンバス	100×100 cm	
35	今日も同じく地球はか くのごとくまわる。	草間彌生	2016	アクリル・キャンバス	194×194 cm	
36	宇宙へ見物へ行った女 たち	草間彌生	2017	アクリル・キャンバス	194×194 cm	
37	幸いのすべて	草間彌生	2014	アクリル・キャンバス	194×194 cm	
38	無限の心	草間彌生	2016	アクリル・キャンバス	194×194 cm	
39	心の中の詩	草間彌生	2010	アクリル・キャンバス	194×194 cm	
40	輝く星たちは求めれば 求めるほどに輝きは遠 のけるごとくなり	草間彌生	2016	アクリル・キャンバス	194×194 cm	
41	うれしいのごとく くれ ないの 赤きくちびる おしあてて あつきな みだを ながせども あゝ 春はゆく 春は ゆく	草間彌生	2015	アクリル・キャンバス	194×194 cm	
42	静かな朝のめざめ	草間彌生	2010	アクリル・キャンバス	194×194 cm	
43	生命 (REPETITIVE VISION)	草間彌生	1998	縫製布、ウレタン、ア クリル、木	サイズ可変	
44	I'm Here, but Nothing	草間彌生	2000/ 2022	蛍光ステッカー、ブラッ クライト、家具、日用品	サイズ可変	
45	命	草間彌生	2015	F.R.P.、タイル	227×φ110 cm, 200×φ95 cm, 152×φ75 cm, 125×φ60 cm, 103×φ50 cm	

○関連企画

講演会

新型コロナウイルス感染症の動向により中止。

ギャラリートーク

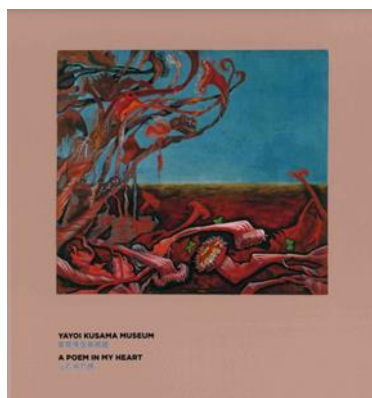
当館学芸員によるオンライン上でのギャラリートークを3回、当館公式Instagramアカウント (@yayoikusamamuseum) のコンテンツとして配信。

展覧会図録制作

発行：2022年3月/一般財団法人草間彌生記念芸術財団

体裁：規格外 A4 変型ハードカバー・48P・日英バイリンガル

価格：2,200円



○第10回展覧会企画

「毎日愛について祈っている」概要

タイトル 「毎日愛について祈っている」

会期 2022年10月7日（金）～2023年2月26日（日）

プレスプレビュー 2022年10月6日（木）14:30～16:30

開催日数 80日間

入場時間 ①11:00～12:30

②12:00～13:30

③13:00～14:30

④14:00～15:30

⑤15:00～16:30

⑥16:00～17:30

11:00から各90分枠の6回転制、2か月前の1日から美術館ウェブサイトのみにチケットを販売。

事前予約・定員 70 名→50～60 名に制限・入替制。

当日の入館時間の 30 分前まで、チケット購入が可能。

観覧料 一般 1,100 円 小中学生 600 円 (税込)

※未就学児は無料。団体割引の設定はなし。

入場者数 23,503 名

1 日平均 293 名

図録 A4 変型 48 ページ・ハードカバー・日英バイリンガル

チラシ A4

出品点数 75 点

企画趣旨 「EVERY DAY I PRAY FOR LOVE」－草間彌生の最新の絵画群の背面には、昨年以降繰り返しこのセンテンスが記されるようになった。それは、書き添えられた詩とともに作品タイトルとなり、さらにはシリーズタイトルとなり、現在草間はこの新シリーズの制作に懸命に取り組んでいる。本展では、同シリーズをお披露目するとともに、近作から絵画作品を中心に展覧し、草間彌生の創作の現在地を紹介。近年の「わが永遠の魂」の所産や、2000 年以降断続的に取り組んできたマーカーペンによるドローイングの小品、最新作である覗き込むタイプの小型ミラールームやインスタレーションなどの草間の視覚を体感できる作品とあわせて、近年の詩作も紹介。

出品リスト

No.	作品名	作家名	制作年	材質・技法	寸法 (縦×横)	所蔵 (記載 の無い ものは 草間彌 生美術 館所蔵 予定)
1	水玉強迫	草間彌生	1996/2 022	ミクストメディア	サイズ可変	
2	愛と死の対決	草間彌生	2018	詩作		
	落涙の居城に住みて	草間彌生	2010 *2012 改訂			

	戦いのあとで宇宙の果てで死にたい	草間彌生	2007			
	永遠の永遠の永遠	草間彌生	2011 *2014 改訂			
	芸術をこえて	草間彌生	2010			
3	毎日愛について祈っている	草間彌生	2022	アクリル、マーカー ペン・キャンバス	100 x 100 cm	
4	一生の中でめぐりあったわが青春時代の考えは一時代の美しかったのだ それは私にとってわすれられなかったひとときであった EVERY DAY I PRAY FOR LOVE	草間彌生	2021	アクリル、マーカー ペン・キャンバス	100 x 100 cm	
5	女心のすべて サクラの花を食べたいわ このフシギ 今日もしづかだ はなやいだ道	草間彌生	2021	アクリル・キャンバス	53 x 53 cm	
6	あなた 私の心をみて	草間彌生	2021	アクリル、マーカー ペン・キャンバス	53 x 53 cm	
7	毎日愛について祈っている	草間彌生	2021	アクリル・キャンバス	53 x 53 cm	
8	わかきおんなたちの愛と恋の美しきあつまりよ えぶりでの美しき日々よ 私の心のかぎりの美しさ 皆、EVERY DAY I PRAY FOR LOVE	草間彌生	2021	アクリル、マーカー ペン・キャンバス	60.6 x 60.6 cm	
9	毎日愛について祈っている	草間彌生	2022	アクリル、マーカー ペン・キャンバス	100 x 100 cm	
10	毎日愛について祈っている	草間彌生	2022	アクリル、マーカー ペン・キャンバス	53 x 65.2 cm	
11	なき父母にさゝぐ 君は死して今魂はふよりの雲の上を 虹の光の粉にまみれて とわにきてさりぬ されど君とわれは、にくしみと愛のはてなきはてに 再びめぐり会うこともなくわかれぬ 夕焼けのクモの彼方は音もなくしづまりぬ	草間彌生	2021	アクリル・キャンバス	60.6 x 72.7 cm	
12	毎日愛について祈っているわが永遠の愛	草間彌生	2022	アクリル、マーカー ペン・キャンバス	60.6 x 72.7 cm	
13	毎日愛について祈っている	草間彌生	2021	アクリル、マーカー ペン・キャンバス	60.6 x 72.7 cm	

14	毎日愛について祈っている	草間彌生	2022	アクリル、マーカー ペン・キャンバス	100 x 100 cm	
15	毎日愛について祈っている	草間彌生	2022	アクリル、マーカー ペン・キャンバス	65.2 x 53 cm	
16	かがやく雲のしとねにあこが れて ミシェル オバマ	草間彌生	2019	アクリル・キャンバ ス	194 x 194 cm	
17	心のときめきにかこまれて	草間彌生	2014	詰め物入り縫製布、 アクリル、鉄	195 x 75 x 65 cm	
18	かぼちゃ	草間彌生	2015	詰め物入り縫製布、 アクリル、鉄	50 x 65 x 60 cm	
19	つぼみは天に向かって咲いた	草間彌生	2018	詰め物入り縫製布、 アクリル、鉄	90 x ϕ 71 cm	
20	かぼちゃ	草間彌生	2016	詰め物入り縫製布、 アクリル、鉄	50 x ϕ 58.5 cm	
21	花咲いた心のすべて	草間彌生	2015	詰め物入り縫製布、 アクリル、鉄	96 x 110 x 47 cm	
22	Flower E	草間彌生	2018	詰め物入り縫製布、 アクリル、鉄	50 x ϕ 43 cm	
23	蕾は開く	草間彌生	2015	詰め物入り縫製布、 アクリル、鉄	150 x 60 x 65 cm	
24	宇宙から来たわたし	草間彌生	2017	詰め物入り縫製布、 アクリル、鉄	193 x 95 x 95 cm	
25	四人の娘	草間彌生	2002	マーカーペン、イン ク・紙	36.3 x 25.7 cm	
26	海を見る	草間彌生	2002	マーカーペン、イン ク・紙	36.4 x 25.8 cm	
27	女たち	草間彌生	2002	マーカーペン・紙	36.3 x 25.7 cm	
28	自画像	草間彌生	2002	マーカーペン、イン ク・紙	36.2 x 25.7 cm	
29	野へ行こう	草間彌生	2002	マーカーペン、イン ク・紙	25.8 x 18.1 cm	
30	目	草間彌生	2002	マーカーペン、イン ク・紙	25.6 x 18.2 cm	
31	“Hi!” 私はだれ ヤヨイクサ マです。	草間彌生	2001	マーカーペン、色鉛 筆・紙	18 x 12.6 cm	

32	求道の輝く星は遠く 道を求めて 永く歩みきし日々は 星の光さえも 見失いがちの迷路 人の世の 迷いの小道より 遠き天を見上げ れば 空の彼方の 輝く星たち 求めれば求めるほどに 輝きは遠 のけるごとくなり 地上の暗愚の ぬかるみの中で 何をおろかにも かくほどに永き道のりを われは くるしみつつ歩みきたりしか や がて死がせまりくるというに――	草間彌生	2021	アクリル・キャンバ ス	130.3 x 130.3 cm	
33	白夜夢	草間彌生	2021	アクリル・キャンバ ス	130.3 x 130.3 cm	
34	わが生まれしきたことの わ が最大の魂の願いは 命と心 の身体の限り 生き抜くこと の 美しさの極み 心を捧げ て 美しく人生を終えること	草間彌生	2021	アクリル・キャンバ ス	130.3 x 130.3 cm	
35	青色の海に沈んだ私の悲しみ	草間彌生	2021	アクリル・キャンバ ス	130.3 x 130.3 cm	
36	天空の星が教えてくれた私の 愛の棲家	草間彌生	2021	アクリル・キャンバ ス	130.3 x 130.3 cm	
37	天には白い雲の輪と地には花 束が	草間彌生	2021	アクリル・キャンバ ス	130.3 x 130.3 cm	
38	私が天国の愛の住処を見出し た時のよろこび 求道におけ るわが愛のあり方を教えてく れたみなさん、ありがとうね	草間彌生	2021	アクリル・キャンバ ス	130.3 x 130.3 cm	
39	人生の中でやっと見いだした のは美しい魂	草間彌生	2021	アクリル・キャンバ ス	130.3 x 130.3 cm	
40	赤くもえあがっていた深夜の 愛	草間彌生	2021	アクリル・キャンバ ス	130.3 x 130.3 cm	
41	ああ われはいま死のきたりつ つある廃屋に宿りて	草間彌生	2020	アクリル・キャンバ ス	100 x 100 cm	
42	永遠に生命の道すじを描いて きた	草間彌生	2020	アクリル・キャンバ ス	100 x 100 cm	
43	いつも平和を叫んでいる群衆 たちのあつまり	草間彌生	2020	アクリル・キャンバ ス	100 x 100 cm	
44	私の生涯の中で たくさんの 愛の水玉を集めてみた	草間彌生	2020	アクリル・キャンバ ス	100 x 100 c m	
45	降雪の季節にやってきた夢	草間彌生	2019	アクリル・キャンバ ス	100 x 100 cm	

46	宇宙から降ってきた雨の音を聞いている私	草間彌生	2020	アクリル・キャンバス	100 x 100 cm	
47	花の生命が咲き出した視覚の美しさ	草間彌生	2020	アクリル・キャンバス	100 x 100 cm	
48	永遠につきることのないこの想いの数々	草間彌生	2020	アクリル・キャンバス	100 x 100 cm	
49	わが失われた思い出は幻視の日々	草間彌生	2020	アクリル・キャンバス	100 x 100 cm	
50	たったもう一年でいいわ 私たちをそっとしておいてね	草間彌生	2020	アクリル・キャンバス	100 x 100 cm	
51	死にゆく口実	草間彌生	2020	アクリル・キャンバス	100 x 100 cm	
52	花のもだえの中 いまは果てなく 天国への階段 やさしさに胸果ててしまう	草間彌生	2020	アクリル・キャンバス	100 x 100 cm	
53	かつて死んでいった人々よ 永遠にあなたの美しさをみせてほしい	草間彌生	2020	アクリル・キャンバス	100 x 100 cm	
54	赤色の美しさをもって私は生涯を美しく描きたい	草間彌生	2019	アクリル・キャンバス	100 x 100 cm	
55	宇宙に住む幻の魂の群衆	草間彌生	2019	アクリル・キャンバス	100 x 100 cm	
56	天の星の精は、愛の語らいの美しさ	草間彌生	2020	アクリル・キャンバス	100 x 100 cm	
57	空白と虚無と鎮魂	草間彌生	2020	アクリル・キャンバス	100 x 100 cm	
58	毎日愛について祈っている	草間彌生	2019	アクリル・キャンバス	100 x 100 cm	
59	うづくまる大地 赤土に口づけ	草間彌生	2019	アクリル・キャンバス	100 x 100 cm	
60	はるか涙の雲	草間彌生	2020	アクリル・キャンバス	100 x 100 cm	
61	人生の只中で求める愛の出発点を私は限りもなく持ち続けてきた	草間彌生	2019	アクリル・キャンバス	100 x 100 cm	

62	自殺の儀式の血の海へ	草間彌生	2020	アクリル・キャンバス	100 x 100 cm	
63	天国に咲いた花園に住みたい	草間彌生	2020	アクリル・キャンバス	100 x 100 cm	
64	人類の愛の語らい	草間彌生	2020	アクリル・キャンバス	100 x 100 cm	
65	燃え上がる愛のかわきを今こそかたいたい	草間彌生	2020	アクリル・キャンバス	100 x 100 cm	
66	宇宙のすばらしさはこれ以上はないと思った私の新しい芸術への挑戦	草間彌生	2019	アクリル・キャンバス	100 x 100 cm	
67	星がまたたきを止める時	草間彌生	2020	アクリル・キャンバス	100 x 100 cm	
68	祭典の終わりの夜	草間彌生	2020	アクリル・キャンバス	100 x 100 cm	
69	生と死を踏みこえて戦い続けていく私	草間彌生	2020	アクリル・キャンバス	100 x 100 cm	
70	色彩が語った限りもない美しさの限界は無限大である	草間彌生	2019	アクリル・キャンバス	100 x 100 cm	
71	虚をふみしだいて薔薇園をさまよえば	草間彌生	2019	アクリル・キャンバス	100 x 100 cm	
72	神が飲んだくれた夜	草間彌生	2020	アクリル・キャンバス	100 x 100 cm	
73	天国へのぼった階段で見た宇宙の姿	草間彌生	2021	鏡、ガラス、有色アクリル	180 x 80 x 80 cm	
74	I'm Here, but Nothing	草間彌生	2000/2022	蛍光ステッカー、ブラックライト、家具、日用品	サイズ可変	
75	命	草間彌生	2015	F.R.P.、タイル	227×φ110 cm, 200×φ95 cm, 152×φ75 cm, 125×φ60 cm, 103×φ50 cm	

○関連企画

講演会

新型コロナウイルス感染症の動向により中止。

ギャラリートーク

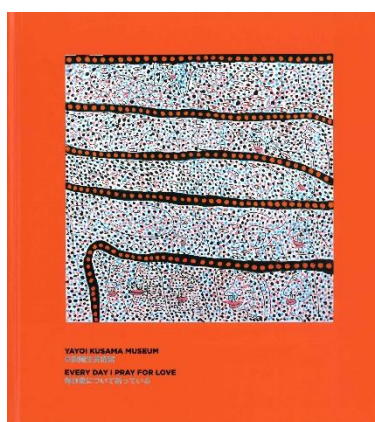
当館学芸員によるオンライン上でのギャラリートークを1回、当館公式Instagramアカウント (@yayoikusamamuseum) のコンテンツとして配信。

展覧会図録制作

発行：2022年10月/一般財団法人草間彌生記念芸術財団

体裁：規格外 A4 変型ハードカバー・56P・日英バイリンガル

価格：2,200円



2. 教育・普及活動

当館では現代美術の普及と理解を広めるため、子どもから大人まで様々な年齢層に向けた教育普及プログラムを展開している。展示作品への関心を深め、鑑賞後の印象や感想を家族や知人と交換する機会を提供し、草間作品を通して現代美術をより身近に体験してもらうことを目指したプログラムの推進に積極的に取り組んできた。従来行ってきた対面型のイベントは新型コロナウイルス感染症によりオンラインを活用したコンテンツの企画・配信・実施に切り替えて行った。

未就学児のいる家族を対象にした美術館訪問の入門編ともいえるプログラム「おやこで美術館」、および新宿区立の小学校から実施希望があった「スクールプログラム」は、実施当時の新型コロナウイルス感染症の状況を勘案し、安全に運営ができるよう工夫し、従来型の対面形式で実施した。また、教育普及活動の運営は、大学生を中心に約10名のボランティアスタッフの協力を得て実施している。彼らの現場での体験を通じて、プログラム内容の改善や新たな企画のアイデアだしなど、イベントの事前・事後のミーティングの場で有効な意見交換を行った。

[美術館たんけんワークシート]

来館する子ども向けの鑑賞ツールとして、子どもたちが作品の細部など様々な要素に注目し、作品を見ながら物語を想像できるよう、出展作品の理解と楽しい時間を過ごすことを目的に、展覧会ごとに作成し来館者（希望者）へ配布した。貸出用のバインダー・鉛筆は感染症対策の一環でスタッフがその都度、消毒作業を行った。

対象：小学生以下

用具：ワークシートと鉛筆、クリップボードのセット

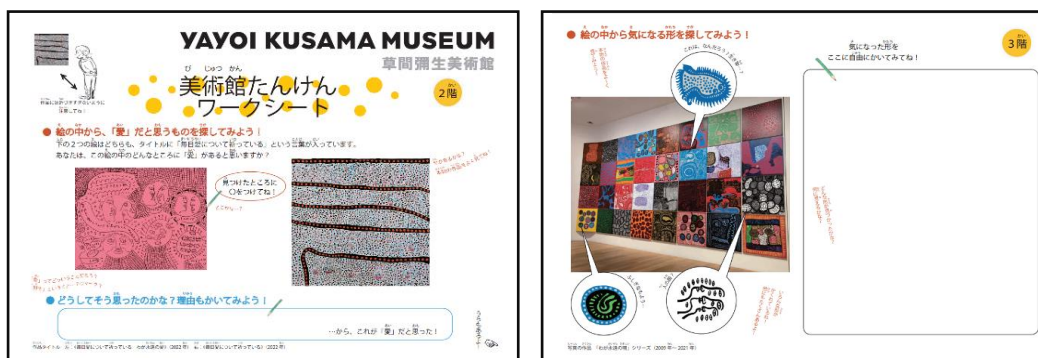
配布数：第9回展 日本語78名/英語11名（108日間）

第10回展 日本語32名/英語12名（80日間）

・9回展ワークシート（英語版）



・10回展ワークシート（日本語版）



[こどもワークショップ]

今年度も対面型は中止し、当館ウェブサイト、公式インスタグラムアカウントを通じて告知し、オンラインで実施した。参加者は小学生5~7名で、事前にメールで保護者へ創作のための補助シート（PDFデータ）の出力と材料の準備を依頼し、当日は展覧会の作品の一部を鑑賞し、それに合ったテーマで創作を行い、約1時間のプログラムを5回実施した。

オンライン上で作品を見せて、全員の発言を促すようスタッフからタイミングよく声をかけたり、カメラワークなども工夫し、オンライン版のプログラムを行った。完成した子どもたちの作品を見ると、草間作品から強く影響を受けていたり、対話にヒントを得たようなものなど、限られた時間内で創作する手がかりをそれぞれ取り込んでいるように感じられた。

・9回展ワークショップ

プログラム名：「絵にかいてみよう！心の中の景色」

展覧会のメインイメージにもなっている作品《残夢》を鑑賞し、その後、お絵かきシートを活用し、展覧会テーマにもつながる「夢」「想像」の景色をテーマに、創作を行う。

実施日	時間	参加者 人数
2022年 3月27日（日）	60分	5名
7月31日（日）	60分	7名
8月14日（日）	60分	6名
計 3回		18名



鑑賞作品《残夢》（1949年）



創作デモンストレーションを動画で見せる

・10回展ワークショップ

プログラム名：「絵をかいてみよう！タイトルは『ぼく/わたしは毎日〇〇している』」

最新シリーズ「毎日愛について祈っている」の2022年制作の絵画について、思ったことを自由に話し合いながら鑑賞した後、ワークシートに「自分がほぼ毎日していること」をテーマに絵を描き、最後にタイトルをつける。

実施日	時間	参加者 人数
2022年 11月13日（日）	60分	6名
12月11日（日）	60分	6名
計 2回		12名



鑑賞作品



創作デモンストレーションを動画で見せる

「毎日愛について祈っている」シリーズ（2021年～）

[おやこで美術館]

未就学の子どもがいる家族を対象にした鑑賞プログラムを、子どもの日や文化の日などの祝日を中心に計4回開催した。参加者から来館者の目を気にせず美術館に子どもを連れてくる事が出来るという評判があり、規模は小さいが今年度も地道に継続した。ボランティアスタッフとは着用事前にオンラインで打ち合わせを行い、当日はマスクを着用、感染症対策を徹底しながら、3-4組の少人数で開催した。壁一面に絵画が展示された3Fギャラリーと、立体作品がある屋上ギャラリーを親子で会話しながら鑑賞できるよう、美術館スタッフから質問を投げかけて、全員それぞれの好みや楽しみ方・発見のしかたなどコメントしてもらった。

・9回展「心の中の詩」

実施日	時間	参加者 人数
2022年 5月5日（木・祝）	60分	子ども（3名）保護者（4名）
5月15日（日）	60分	子ども（3名）保護者（6名）
計 2回		子ども 6名 保護者10名



鑑賞の様子

・10回展「毎日愛について祈っている」

実施日	時間	参加者 人数
2022年 11月3日 (木・祝)	60分	子ども (3名) 保護者 (4名)
11月6日 (日)	60分	子ども (4名) 保護者 (6名)
計 2回		子ども 7名 保護者 10名



鑑賞の様子



[スクールプログラム]

今年度もスクールプログラムを小学生対象に2回、高校生対象に1回、小学校の先生対象の鑑賞研修会も受け入れ実施した。小学生向けには、10名前後に分けたグループごとの行動とし、全体で集合するオリエンテーションは中止するなど、館内で密が発生しないように工夫した。グループごとにボランティアスタッフが引率し、鑑賞のサポートを行った。

時期：2022年11月9日（水）

9:30-12:30

学校名：新宿区立早稲田小学校

（先生対象の鑑賞会）

参加者：教員30名



鑑賞の様子

時期：2022年12月7日（水）

9:30-12:30

学校名：新宿区立早稲田小学校

参加者：小学5年生95名+教員5名



鑑賞の様子

時期：2023年1月18日（水）

10:00-11:30

学校名：京都市立銅駝美術工芸高等学校

参加者：1年生30名+教員3名



鑑賞の様子（建島館長の説明を聞きながら）

時期：2023年2月22日（水）

10:00-12:00

学校名：新宿区立戸塚第二小学校

参加者：6年生50名+教員5名



鑑賞の様子

[こどもガイド]

子どもの来館が多い夏休みの一定期間、草間作品や作家についてわかりやすく紹介するこどもガイド（vo.1・vol.2 日本語/英語版）を例年通り配布した。

美術館での作品鑑賞の補助、家族や友達との話題提供や、夏休みの自由研究の一助としての活用へつながるよう配布している。

こどもガイド vol.1

概要：芸術家草間彌生の活動と作品について絵本形式でイラストとテキストで紹介

対象：小学生

仕様：A4 サイズ・二つ折り・カラー

配布数：287 部（日）65 部（英）

配布期間：2022 年 7 月 21 日（木）～8 月 28 日（日）



Kids Guide vol.1 裏表紙・表紙

こどもガイド vol.2

概要：草間作品の代表的なモチーフのひとつ「水玉」を取り上げ、多様に展開する作品を紹介

対象：小学生

仕様：A4 サイズ・観音開き・カラー

配布数：240 部（日）206 部（英）

配布期間：2022 年 7 月 21 日（木）～8 月 28 日（日）



こどもガイド vol.2 裏表紙・表紙

3. その他の実施事業

○草間彌生に関する作品や資料の収集・保存および調査・研究

作品・資料の収集

作品の収集

関連資料の収集

関連書籍等の収集

作品や資料の保存

作品や資料の保存管理

作品や資料のデジタルアーカイブ（計画段階、草間スタジオで先行作業を実施）

作品や資料の調査・研究

作品・展示解説を掲載した図録の制作・発行と、関連機関への寄贈

作品に関する評論等の調査・研究

4. 著作権の管理

○権利者の利益はもちろんのこと、社会全体の文化創造の活力が損なわれることのないよう、草間彌生の著作権情報の窓口として株式会社草間彌生と協働して管理業務を行う。

- ・商標登録

- 日本

- 海外

- ・著作権侵害案件の対応

- 日本

- 海外（贋作などの取り下げ対応、NFT 詐欺まがいの事件対応など）

- ・ライセンス事業

5. その他、財団の目的達成のために必要な活動

○その他、財団の目的達成のために必要な活動

[ミュージアムショップの運営、美術館グッズの制作・販売]

※ミュージアムショップの運営状況を検証し、オリジナルグッズの開発による来館者の満足度向上、および美術館収益拡大をはかる。

さらにその延長線上で、グッズのマーチャンダイジングを根本的に検討する必要性から草間スタジオと連携し、協力スタッフの参加も得てまずは現状の把握にとめた。

グッズアイテム

・オリジナル

展覧会カタログ・ポストカード3点1セット

ハンカチ（2種類・各3バージョン）

お菓子（2種類 プチ・ゴーフル缶、プチ・シガール缶）

キャンディ *今年度商品化

スカーフ（2種類）

トートバッグ

・草間スタジオ既存グッズ

パンプキンオブジェ（2種類）

パンプキンパース

[全国美術館会議の研修へ参加・ネットワーク形成]

2020年入会后、美術館同志の連携やネットワーク形成を通じ、情報交換や研修参加による知見の共有をはかり、美術館活動に反映している。

[博物館登録完了後の東京都との情報連絡]

東京都教育委員会へ博物館登録は3月に完了し、引き続き登録博物館としてのガイドラインに則り運営した。東京都から博物館登録に関する規則改正に伴う情報提供や、今後の予定について共有。

II. 庶務の概要

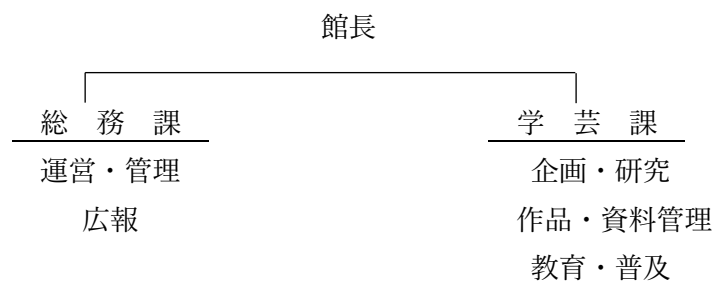
1. 役員

令和5年3月現在

代表理事	草間 弥生	
業務執行理事	建畠 哲	
	草間 祐輔	
	島 敦彦	
	中森 康文	
	林 知一	
	松本 透	7名
評議員	伊東 正伸	
	塩田 純一	
	渋谷見 彰	
	平野 到	
	前山 裕司	
	南 雄介	
	鷲田 めるろ	7名
監事	大森 京太	
	加登屋 健治	2名

2. 組織図

令和5年3月現在



以上